国際環境経済学科　履修系統図

2024年度 カリキュラム

群	部門	群・部門の学修・教育目標	1年次 1学期	1年次 2学期	2年次 3学期	2年次 4学期	3年次 5学期	3年次 6学期	4年次 7学期	4年次 8学期
学部基礎科目		経済学部で学修していくために必要なアカデミックスキル、経済学、経営学、数学、統計学分野の基礎力を修得することを教育目標とする。	クラスセミナー							
			経済学（ミクロ）	経済学（マクロ）						
			経営学a	経営学b						
			経済経営数学入門	統計学入門						
学科基礎科目		国際環境経済学科の専門分野に進んでいくために、その前提となる基礎的知識を身につけることを教育目標とする。	環境学	サステイナビリティ学	ミクロ経済学a	ミクロ経済学b				
			コンピューターリテラシーa	コンピューターリテラシーb	マクロ経済学a	マクロ経済学b				
			会計学a	会計学b	経済経営数学a	経済経営数学b				
			簿記原理a	簿記原理b	統計学a	統計学b				
					経営学原理a	経営学原理b				
					情報社会論a	情報社会論b				
学科専門科目	専門外国語	専門領域に関する外国語で書かれた文献を講読したり、Webから情報を収集したり、外国語で見解を述べることができるようになることを教育目標とする。				メディア英語	Introductory Lectures			
					英語ビジネス・コミュニケーション		英語ビジネス・コミュニケーション実務			
							専門英語a	専門英語b		
							専門中国語a	専門中国語b		
	公共経済	公共経済に関する専門知識を修得し、公共政策の効果について分析のうえ、見解を提示できるようにすることを教育目標とする。			経済政策論a	経済政策論b	公共経済学a	公共経済学b		
					ゲーム理論a	ゲーム理論b	上級ミクロ経済学a	上級ミクロ経済学b		
					産業組織論a	産業組織論b	上級マクロ経済学a	上級マクロ経済学b		
					行動経済学a	行動経済学b				
	環境	環境に関する専門知識を修得し、環境政策の効果について分析のうえ、見解を提示できるようにすることを教育目標とする。			地球環境論a	地球環境論b	地域生態論a	地域生態論b		
					農業経済学a	農業経済学b	環境マネジメント論a	環境マネジメント論b		
					環境経済学a	環境経済学b	環境法a	環境法b		
					環境政策論a	環境政策論b	国際環境法a	国際環境法b		
					資源・エネルギー経済論a	資源・エネルギー経済論b				
					環境ビジネス論a	環境ビジネス論b				
	国際	国際社会や国際問題に関する専門知識を修得し、国際的な政策効果や各国の相互依存関係について分析のうえ、見解を提示できるようにすることを教育目標とする。			国際公共政策論a	国際公共政策論b	国際経済法a	国際経済法b		
					国際経済学a	国際経済学b	国際政治経済学a	国際政治経済学b		
					国際貿易論a	国際貿易論b	国際協力論a	国際協力論b		
					国際金融論a	国際金融論b	国際組織論a	国際組織論b		
					開発経済学a	開発経済学b				
					国際経営論a	国際経営論b				
					国際開発論a	国際開発論b				
					開発社会学					
					国際NPO論a	国際NPO論b				
	外国経済	各国経済や地域経済に関する専門知識を修得し、各国や地域の政策について分析のうえ、見解を提示できるようにすることを教育目標とする。	アメリカ経済論a	アメリカ経済論b	ヨーロッパ経済論a	ヨーロッパ経済論b				
			東アジア・中国経済論a	東アジア・中国経済論b	ラテンアメリカ経済論a	ラテンアメリカ経済論b				
					東南アジア経済論a	東南アジア経済論b				
					南アジア経済論a	南アジア経済論b				
					オセアニア経済論a	オセアニア経済論b				
					アフリカ経済論a	アフリカ経済論b				
					中東経済論a	中東経済論b				
	調査・統計分析	調査・統計分析に関する専門知識を修得し、社会現象や人々の意識・行動について分析のうえ、見解を提示できるようにすることを教育目標とする。	経済統計論a	経済統計論b	計量経済学a	計量経済学b				
					社会調査論a	社会調査論b				
					多変量解析a	多変量解析b				
					地域調査論	地理情報システム論				
	地域・実践	地域社会の抱える課題に関する専門知識を修得し、地域づくりや地域活性化の実践について分析のうえ、見解を提示できるようにすることを教育目標とする。			NPOマネジメント論a	NPOマネジメント論b	地域づくり論			
					地域メディア論		ソーシャル・ビジネス論a	ソーシャル・ビジネス論b		
					地域活性化論					
	人口・保健・医療	人口・保健・医療に関する専門知識を修得し、人口・保健・医療に関する政策効果について分析のうえ、見解を提示できるようにすることを教育目標とする。	精神保健福祉論a	精神保健福祉論b	社会保障論a	社会保障論b				
					医療経済学a	医療経済学b				
	政治・法律	政治・法律に関する専門知識を修得し、政治における諸問題を分析し、各領域で法解釈を行い、見解を提示できるようにすることを教育目標とする。			法学a	法学b				
					政治学総論a	政治学総論b				
	総合講座・特殊講義	社会で活躍する方々の講演や従来の科目の枠組を超えた専門知識を修得し、自分の将来設計を考え、現代社会に対処できるようにすることを教育目標とする。	特殊講義a	特殊講義b	総合講座a	総合講座b				
教職関連科目		中学校・高等学校の社会科・公民科に関する教育法の基礎的知識、および学習指導要領に基づく学習指導案を作成できる力と指導技術を修得し、授業のあり方について分析を行い、見解を提示できるようにすることを教育目標とする。			社会科教育法Ⅰ		社会科教育法Ⅱ			
							社会・公民科教育法Ⅰ			
							社会・公民科教育法Ⅱ			
演習科目		演習ごとのテーマに沿って専門知識を修得し、プレゼンテーション、フィールドワーク、レポート・論文執筆などを通して、論理的に見解を述べ、議論ができるようになることを教育目標とする。			演習Ⅰa	演習Ⅰb	演習Ⅱa	演習Ⅱb	演習Ⅲa	演習Ⅲb
全学共通授業科目		全カリの欄を参照								